



# ジオパーク通信

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会だより

第6号

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会  
(洞爺湖町役場ジオパーク推進課内)

☎(0142)74 - 3015

## 第3回日本ジオパーク全国大会 (室戸大会)が開催!



新しく日本ジオパークになった地域の認証式

11月2日～5日の間、高知県室戸市で、第3回ジオパーク全国大会が開催され、全国から集まった約500名がジオパークについて学び、情報交換を行いました。

基調講演では、産業技術総合研究所渡辺真人理学博士が「ジオパークのあゆみ」と題してお話されたほか、北海道大学大学院文学研究科の宮内泰介教授が北海道の事例を取り上げつ

つ、人間と自然の関係についての講演をされました。

ジオツアーでは、地元ガイドさんが、室戸岬など見どころを案内し、地球のダイナミックな営みをわかりやすく解説してくれました。



室戸岬でのジオツアー



分科会で発表を行う火山マイスター

分科会では「保護と活用」「ジオパークと地域住民との関わり」「ストーリー作りと表現法」「ジオパークを活用したビジネス」に分かれて討議が行われ、全国から集まったガイドさんやビジネスに役立てている方々、ボランティアの方々が、自分たちの抱えている問題や解決策について話し合う有意義な時間となりました。当ジオパークからは火山マイスターがバーチャルジオツアーと分科会でそれぞれ発表を行い、活動のPRを行いました。

### 西山山麓火口散策路(南口) 旧とうやこ幼稚園周辺の草刈実施!

11月10日、ジオサイト(ジオパークのみどころ)のひとつである旧とうやこ幼稚園の草刈作業が、協議会に参画している地域の住民団体と、ボランティア参加のジオパーク・パートナーの皆さん合わせて約30名により実施されました。

旧とうやこ幼稚園周辺は、2000年の噴火以後、植生回復の経過を見守ってきましたが、ススキやグミの木などが大人の背丈以上に生い茂り、見通しのきかない状態となったため、協議会学識顧問の岡田弘先生、三松正夫記念館・三松三朗館長と打ち合わせをしながら、作業を行いました。

作業後は、噴火湾を望む園庭、砂場、池、遊具が見渡せるようになり、2000年の噴火時に火口から降ってきた、巨大な噴石も多数見られるようになりました。

一方噴火から10数年を経た植物の状態を観察できるように、一部は草刈をしないまま残してあります。来春以降、見どころの増えたジオサイト「旧とうやこ幼稚園」をぜひ見に来てください。



作業前の旧とうやこ幼稚園



作業後、水のみ場やベンダが見えるようになりました。